

国内外ゴルフツアー記 前編

国内ツアー記⑤

廿日市市本町／外科・胃腸科

芸南医師同好会 第2代会長 **藤解 堯文**



芸南医師同好会
会報 no.242
(題字は筆者)

芸南医師同好会会報 No.242 (2020年版、後編 2021年3月20日発行) に掲載された同原稿を藤解先生のご許可を得て、数回に分けて連載します (今回はその第5回です)。

なお、文中のGMAは芸南カントリー倶楽部の医師同好会「芸南医師同好会」の略称です。

【註】 現在の連載分は2007年末の寄稿文 (国内編その①) を分割して掲載しているものです。

《石川県》

『片山津G.C』、『ゴルフクラブツインフィールドズ』、『朱鷺の台G.C』、どこもまた訪れたいコースである。温泉旅行を兼ねて行くには良いところ。

《京都エリア》

『瀬田G.C (東・西コース)』、『琵琶湖C.C』に行った。瀬田はまた行きたい。

《大阪府》

なんといっても名門『茨木C.C (東・西



ゴルフクラブツインフィールドズ



ザ・サイプレス GC



小野 GC



4 ゴールデンバレー GC

コース)』である。私は12年前からインタークラブ大会(医師インターではない)の広島C.C.の代表選手の1人(時に補欠)であるが、茨木C.C.の選手達と毎年春・秋に相互訪問して交流試合をしている。春には毎年桜の満開に合わせて茨木C.C.に行き秋には松茸、すき焼き、しゃぶしゃぶを目指してあちらさんが来広する。春のたくさんの満開の桜の花、桜吹雪の下でフルバックティーからの真剣勝負、その後の観桜会は毎年の楽しみ

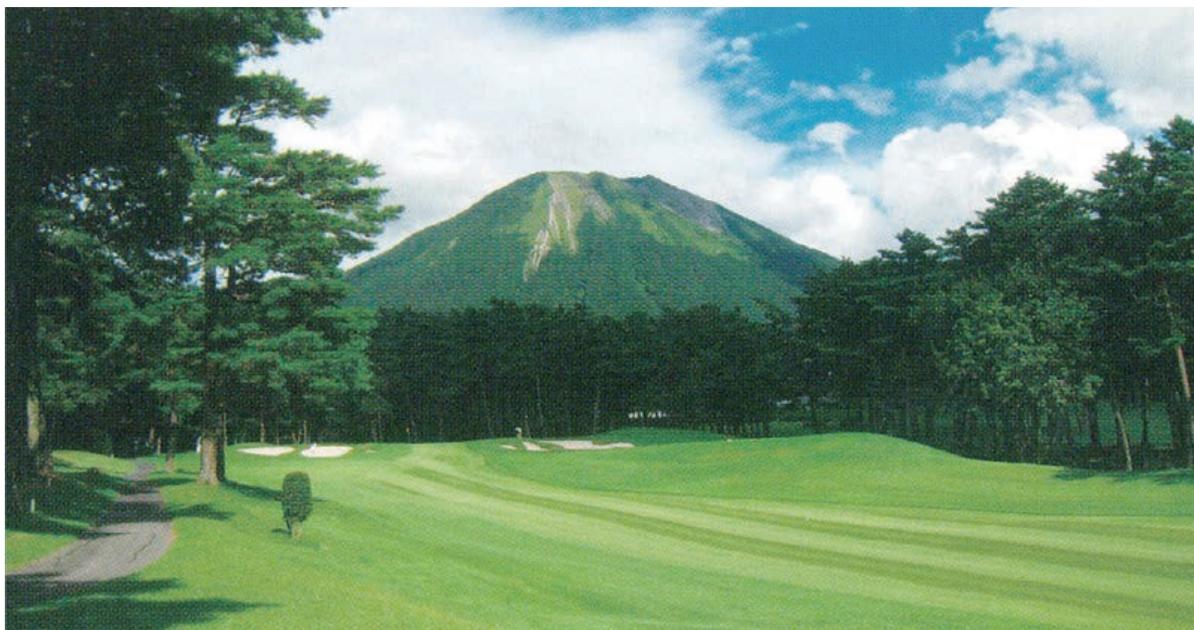
の一つである。『茨木国際G.C.』はたいしたことなかった。

《兵庫県》

神戸六甲山の裏はまさにゴルフ場銀座で良いコースがたくさんある。ここ数年は毎年5月のゴールデンウィークに4~5組のツアーを組んでこの地の有名なゴルフ場巡りをしている。大学時代からのテニス仲間を中心としたGMAとうぐいす会所属の本当に楽しい仲間達とのツアーであり欲張って毎年3コースラウンドしプライベートコンペもする(時に私だけ4ラウンド)。私の評価でポイントの高い順に並べると、『ザ・サイプレスG.C.』、『小野G.C.』、『東広野G.C.』、『六甲国際G.C.』、『ゴールデンバレーG.C.』、『三甲G.C.ジャパンコース(旧ジャパンメモリアルG.C.)』、『ABC G.C.』、『チェリーヒル



ABC GC



大山 GC



大山アーケ CC



大山平原 GC

ズG.C.』、『小野東洋G.C.』、『有馬ロイヤルG.C.』、『太平洋クラブ有馬コース』及び『六甲コース』、『花屋敷G.C.（よかわコース、ひろのコース）』、『よみうりC.C.』、『加古川G.C.』、『西宮C.C.』、『マスターズG.C.』……etc。他に数コース位は行っているか？

1位にランクしたザ・サイプレスG.C.は、丹波の山奥にあるが「ここは日本なのか……？」カナダに行ったことはないがカナダの国立公園の中のゴルフ場じゃないのかと目を疑いたくなる。樹齢50～60年の杉、檜の深い森の中を切り抜いた林間コースであり新緑

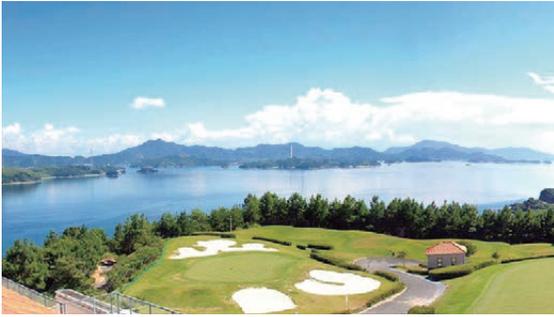
がすばらしかったが秋の紅葉の時期もすばらしいと聞いているので是非今度は秋に行ってみたい。さらには超名門で毎年全国ゴルフ場人気ランキング1位に君臨する広野G.C.にはまだ行けていないが近いうち是非1度挑戦したいと思っている。

※2008年5月に遂にプレーできた！

《鳥取県》

『大山G.C.』（10回くらい？）、『大山アーケC.C.』、『大山平原G.C.』に行った。

広島から時間がかかるのが難点。



瀬戸内海 GC



宇部 72CC

《岡山県》

話題のハニカミ王子こと石川 遼が劇的優勝した『東児が丘マリンヒルズG.C』（5回）、『後楽G.C』（2回）、『備中北房C.C』（2回）、『鬼城G.C』（4～5回）、『作州武蔵C.C』、『瀬戸内海G.C』、『たけべの森G.C』（3回）、『山陽G.C』等々に行ってきた。

内のゴルフコースにも行ったが、何も知らずにゲートをノンストップで入ってコースに直行したためもう少しで不法侵入者として逮捕されるところで米軍から強いお叱りをうけた苦い思い出がある。げに無知とは恐ろしいこと。冷汗ものだった。

(つづく) (とうげ たかふみ)

《山口県》

『宇部72C.C』は全てのコースに度々。『下関G.C』、『下関ゴールデンG.C』、『周南C.C』、『和木G.C』などもよく行くがどこも良い。珍しいところで米軍岩国基地



下関ゴールデン GC



和木 GC